岡山市学校教育情報化推進方針【概要版】

趣旨

社会のデジタル化は加速し、ＩＣＴの活用が重要となっています。学校においてもＩＣＴの活用は必須であり、これまでの実践と最適に組み合わせて充実させていくことが重要です。

岡山市教育委員会では、「情報活用能力を身に付け、自立に向かって成長する子ども」を育成するために、今後３年間の方向性や取組についてまとめた「岡山市学校教育情報化推進方針」を策定しました。

期間

令和６年度から令和８年度まで

内容

	方　針	主な取組	指　標
1	**ＩＣＴを活用した児童生徒の資質・能力の育成**	○計画的、主体的に端末を使用できる基盤づくり ○各教科・領域等が目指す資質・能力の育成 ○アプリケーションの有効活用 ○端末を活用した家庭学習の推進 ○教育機会の確保	授業で、ＩＣＴ機器をほぼ毎日使う児童生徒の割合 現在値 → Ｒ８年度 小　17.9% → 100% 中　6.6% → 100%
2	**教職員のＩＣＴ活用指導力の向上と専門人材による授業支援・運用支援**	○研修機会の充実 ○ＩＣＴの効果的な活用事例の情報収集 ○支援体制の充実	授業中にＩＣＴを活用して指導できる教員の割合 現在値 → Ｒ８年度 小　70.4% → 100% 中　66.4% → 100%
3	**ＩＣＴを活用するための環境整備**	○教職員端末の追加整備 ○安定的な運用実施 ○端末を活用した家庭学習の充実	安定したネットワーク環境で学習できている学校の割合 現在値 → Ｒ８年度 88.0% → 100%
4	**ＩＣＴ推進体制の整備と校務の改善**	○推進体制の整備 ○校務の改善	ＩＣＴ機器の活用に関して、十分に必要なサポートが受けられている学校の割合 現在値 → Ｒ８年度 小　81.4% → 100% 中　64.8% → 100% クラウドを活用した校務の効率化に取り組んでいる学校の割合 現在値 → Ｒ８年度 小　88.3% → 100% 中　89.2% → 100%

留意すべき視点

1 健康面への配慮
2 不登校・いじめ等の対応の充実
3 障害のある児童生徒の教育環境の整備
4 日本語指導が必要な児童生徒の教育の充実
5 保護者・地域との共通理解の促進
6 生成ＡＩの使用
7 調査研究などの推進